

**沖縄西海岸道路**

**一般国道331号豊見城道路  
(豊見城市瀬長～豊崎間)**

**の開通について**

沖縄西海岸道路の一区間、一般国道331号豊見城道路(豊見城市瀬長一豊崎)が**予定(平成18年3月15日)より約3週間早く、平成18年2月25日より開通**しますので詳細について公表します。

◆供用予定:平成18年2月25日(土)

◆供用形態:片側1車×2(対面通行) (L=2.3km)

(今回の開通は、完成4車線の内、**2車線を先行して開通**させます。)

○沖縄西海岸道路本線部としては、糸満道路**南浜地区に次ぐ2番目の開通**となります。

○那覇空港～アウトレットモールまでの所要時間が**約5分短縮**します。

○国道331号赤嶺～座安間の**渋滞が緩和**します。

○当該区間で自動車から排出される**CO<sub>2</sub>が減少**します。

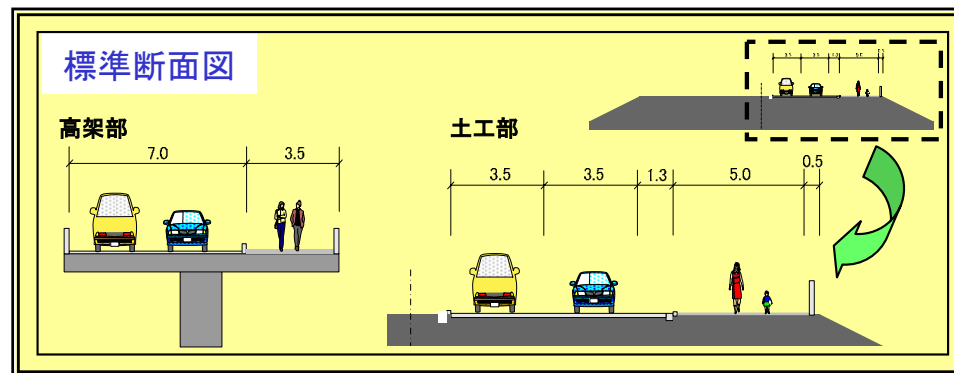
○当該区間において**自動車騒音の緩和**が期待されます。

○**沖縄らしい景観**を創出します。

○**地域資源を活かす工夫**を施します。

○空港、物流拠点、観光拠点間のアクセス性の向上により**地域経済活性化に寄与**します。





下記の箇所においては国道となります。道路に関するお問い合わせは沖縄総合事務局 南部国道事務所(098-861-2336)までお願いします。

**【問い合わせ先】**

沖縄総合事務局南部国道事務所 098-861-2336

副所長 照屋 (内線204)

工務課長 高良 (内線411)

ホームページアドレス: <http://www.dc.ogb.go.jp/nankoku/>

# 參考資料





豊見城道路は、周辺地域の混雑緩和への寄与はもとより、那覇空港とのアクセス向上による地域産業、観光及び地域振興を支援する道路です。



【豊見城道路の概要】

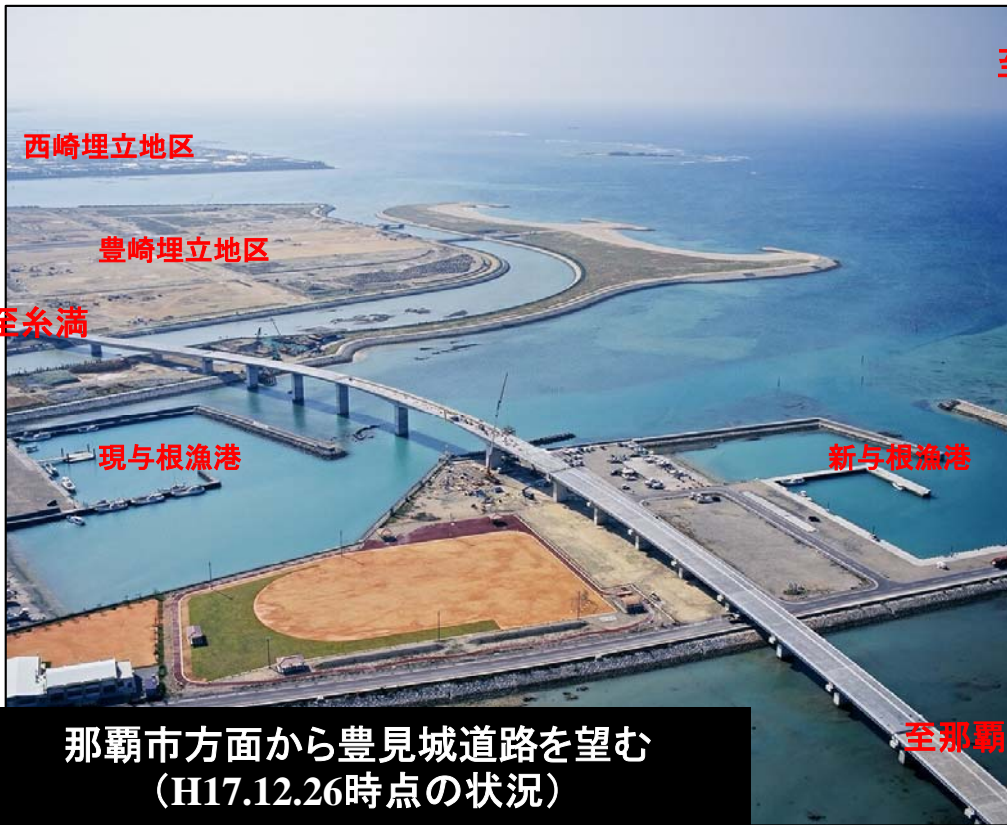
延長：約4.0km(豊見城市瀬長～糸満市西崎)  
 ※今回供用区間は、約2.3km(豊見城市瀬長～豊見城市豊崎)  
 ※H18年度には、更に西崎地区まで延伸

- 目的：
- ①糸満市、豊見城市及び周辺道路の渋滞緩和
  - ②那覇空港との連絡強化
  - ③地域産業、観光、地域振興プロジェクトの支援





海上から豊見城道路を望む  
(H18.1.4時点の状況)

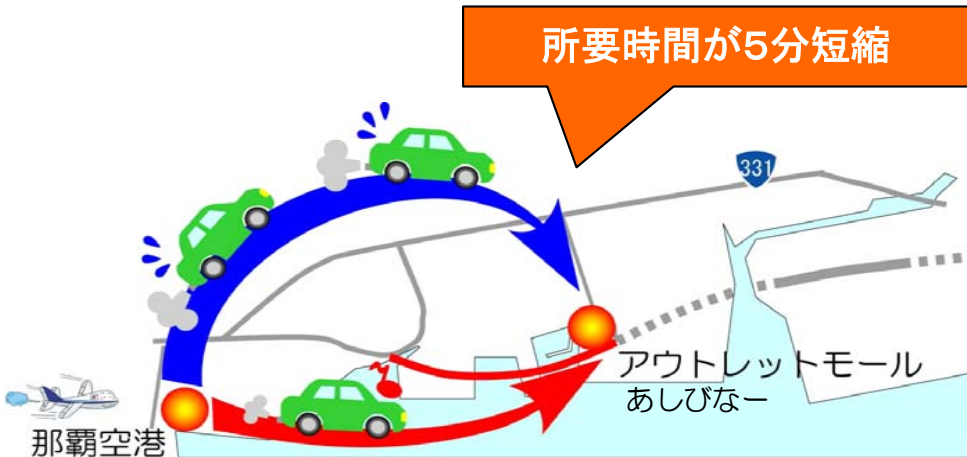


那覇市方面から豊見城道路を望む  
(H17.12.26時点の状況)

●●事業効果1:渋滞緩和と連絡強化●●●●●●●●●●

◆那覇空港～アウトレットモールまでの所要時間が**約5分短縮**します!!  
 (現況:約20分 → 供用後:約15分)  
 ◆国道331号(赤嶺～座安間)の渋滞が緩和します!!

【所要時間の短縮】



【渋滞損失時間の削減】

供用前



供用後



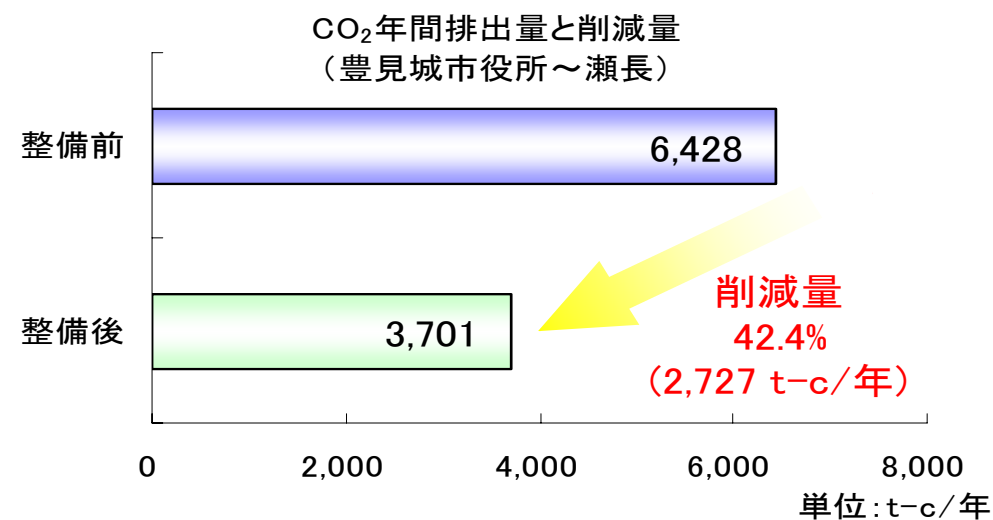


# ●●事業効果2:環境改善(CO<sub>2</sub>排出量削減)●●●●●●●●

## ◆国道331号を通行する自動車から排出されるCO<sub>2</sub>が減少します!!

国道331号の交通が分散されることで、自動車から排出されるCO<sub>2</sub>が現道区間において削減されます。

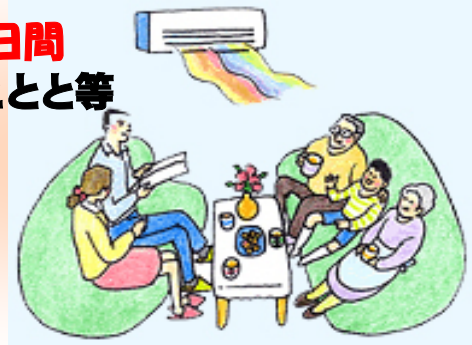
CO<sub>2</sub>排出削減量の2,727t-c/年を、  
●●森林面積に換算すると・・・



この面積は  
奥武山公園  
(21.97ha)の  
**約23倍**  
に相当します!!

●●エアコン消費時間に換算すると・・・

沖縄県全世帯が**約8日間**  
クーラーを我慢することと等  
しくなります。

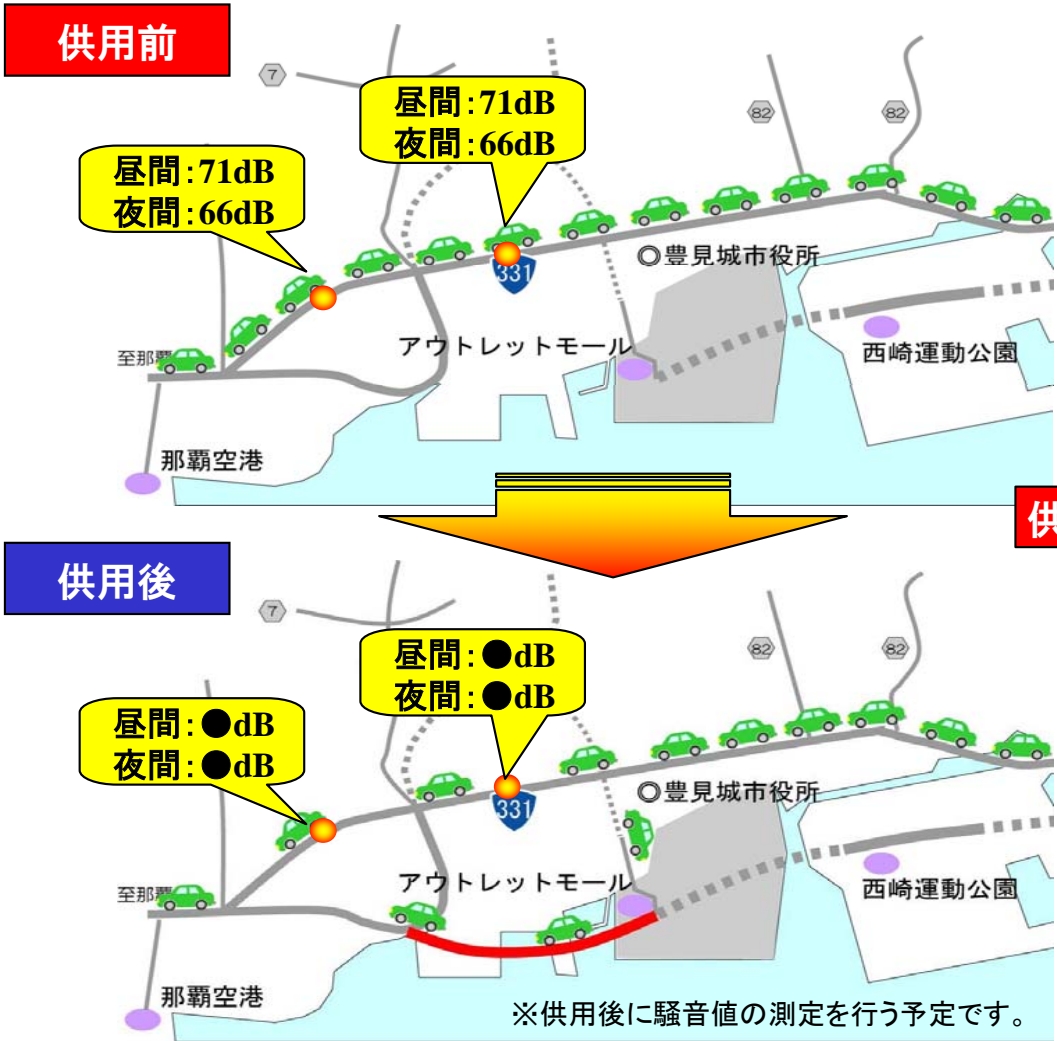


●●事業効果2:環境改善(騒音低減)●●●●●●●●







◆国道331号において騒音の緩和が期待されます!!

国道331号の交通が分散されることで、自動車通行による騒音の緩和が期待されます。

【環境基準:昼間70dB、夜間65dB】



【騒音の大きさのイメージ】

騒音の大きさ (dB)	目安
100	電車通行時のガード下 
80	地下鉄電車内、電話が聞こえないレベル 
70	騒々しい街頭、電話のベル音 
60	静かな街頭、普通の会話の音声 
50	静かな事務所 
40	図書館、昼間の静かな住宅地 

# ●●事業効果3:景観(沖縄らしさの創出)●●●●●●●●

## ◆沖縄らしい景観を創出します!!

当該区間では、観光客等県内外からの流入交通が見込めるためヤシ類を道路植栽として設置します。「ビロウ」「マニラヤシ」を植栽することで南国沖縄らしい景観の創出を行います。



ビロウ+マニラヤシ完成予想図



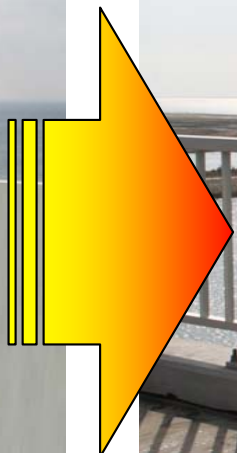
# ●●事業効果3:景観(道路付属施設への工夫)●●●●●●●●

## ◆地域資源を活かす工夫を施します!!

当該道路は沖縄西海岸に沿って供用されます。供用後に当該区間を通行する車両からの眺めを考慮して通常壁形式としている高欄を、格子型高欄とすることにより東シナ海を臨海することができます。



壁高欄



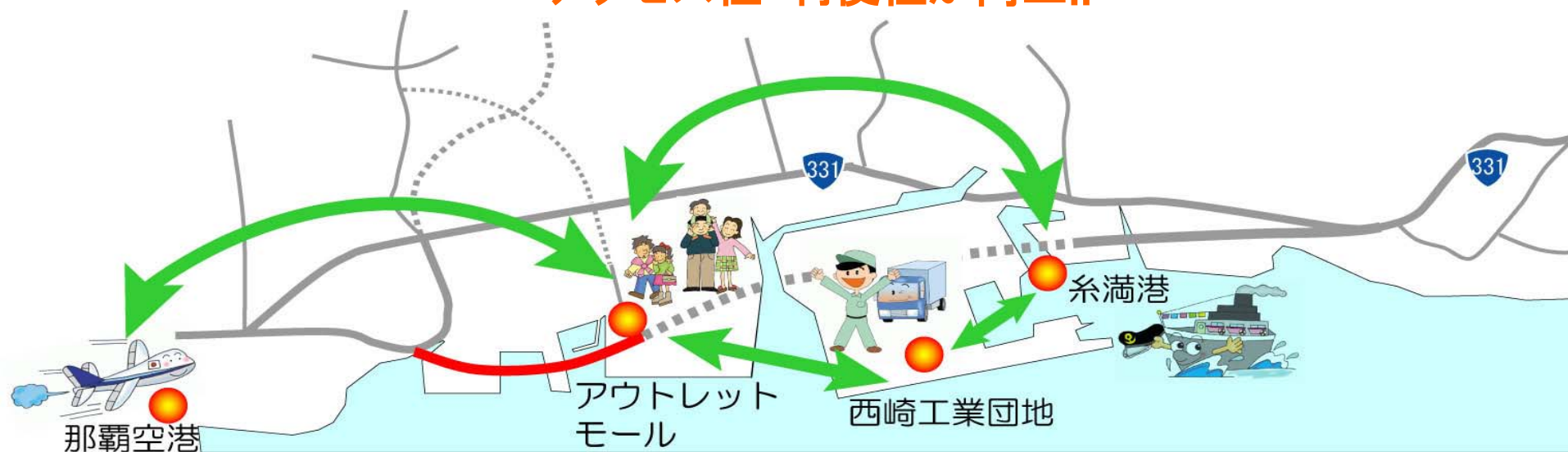
格子型高欄

## ●●事業効果4:産業・観光支援●●●●●●●●

### ◆空港、物流拠点、観光拠点間のアクセス性の向上により、地域経済活性化に寄与します!!

- 観光拠点であるアウトレットモール、那覇空港へ隣接する当該区間は、西崎工業団地・糸満港といった物流拠点も隣接し4,000人もの就業人口を含め域内外からの多数のアクセスが多い箇所となっています。
- この区間が供用されることにより、このような域内外交通のアクセス性、利便性を向上させることが出来、地域経済活性化の一助となります。
- バイパスの開通の時期が前倒しされたことにより、これまで停滞気味だった豊崎タウンへの分譲(事務所・店舗用地)に対する企業の動きが活発化。今後分譲予定している工業用地等への立地相談も大幅に増加しています。
- 特に、沖縄県土地開発公社が開発進める豊崎地区へは当該区間の完成により飛躍的にアクセス性が向上することにより当該地区内の商業施設等への大幅な集客の増加が見込めます。

### アクセス性・利便性が向上!!



沖縄西海岸道路では順次整備を進めてまいります。  
 今後は豊見城道路(H18年度末)と糸満道路(H20年代前半)の全線供用を目指し、更なる  
 交流・連携を促進します。

